

みやの森通信



第5号
2020/7/9
発行:
Ponteとやま
編集長:
家森 謙

発達凸凹向けフリーペーパー

Ponteとやま(みやの森カフェ) 住所: 富山県砺波市宮森303 電話:0763-77-3733 メール:miyanomori.ponte@gmail.com

Ponteとやま

検索

Ponteとやま

facebook

検索

Ponteとやま

ツイッター

検索



通信が一番見やすい
ホームページ **[New]**



Ponte最新状況こちら
facebook



ログインなし手軽
ツイッター

5月の「タカチ動物園@ZOOM」

ほとんど県内で高地カエル園長
自ら捕獲した蛇、蛙、イモリ、
ヤモリ、カメとともに
移動動物園がやってきた！



ヘビが苦手な加藤、カエルが
苦手な水野も、園長が注ぐ
富山新聞にも進出
高地園長近影
生き物たちへの愛のまなざしに胸キュン。園長
に尻尾を巻き付けているヘビ君は、隣にいた私
の方に頭だけ伸ばして「何してる？」とのぞき
に来る。怖くない！(感動)

オンラインで流れた動物園の様子に、画面の向
こうの子どもたちも食いついてくる。「ヘビは
何食べるんですか」「ヘビはどこにいます
か？」この後、飼いたい！と
お母さんにせがんだ子
がかなりいたらしい。
今度は本物を見て
もらいたいですね



君に胸キュン大瀧詠一
この前ヘビが会社内の側溝へ潜って消えた

カフェの日常



コロナのために自粛3ヶ月・・・
静かに休んでいたかといえ、
それはさらなる忙しさの前哨戦
でした。就労支援の清掃作業、
フリースタイルスクール
(フリスタ)、専門性につながる連続講座の
準備でてんでこ舞い。その中で緩やかに
立ち上がったのが、「キョウコとルリの
気まぐれカフェ」木曜日の午後、二人の感性
を生かしたおしゃれなカフェが始まりました。
手作りハーブシロップとレモンのドリンク、
手作りのカッターチーズ入りサンドイッチ、
クルミたっぷりになじんケーキ。私はゆったり
と(?)客席でしゃべっています。

6月最終水曜日からは、
若者カフェ「プラティカ」
(練習という意味の
イタリア語)。

Ponteはイタリア語好き。
若者たち頑張るのでこちらも
またお楽しみに！(加藤)



カフェはプラティカ
スキーはノルディカ

お知らせちょこっと

★7月19日(日) 10:00~11:30...Ponteとやま連続講座3 - 講師 森 昭憲先生→
発達障がいの特徴と可能性 児童期~青年前期におけるサポートとは

★7月23日(木) 9:00~11:30...フリスタ野外活動「頼成の森ウォーク」



～新型コロナウイルス緊急特別企画～

2面

ふくしねっと
工房(千葉)

友野 剛行

もの たけゆき

[プロフィール]1969年愛知県生まれ。名古屋大学卒業後、風来坊のような
生活を経て、無認可小規模作業所に勤務。その後2008年に株式会社ふく
しねっと工房を設立し、全国の受け入れ先のない障害者の受け入れを行う。
現在の事業所数は30箇所以上。2023年退任予定。2017年、住宅確保
要配慮者居住支援法人・株式会社あんどを設立。障害者や高齢者、犯罪被
害者や犯罪当事者、DVや虐待被害者などの要配慮者への住宅提供と生活
支援を行う。一部上場後、退任予定。両会社の事業承継、退社後は、画家・
作家に転向する予定。趣味は哲学と数学。座右の銘は「やれやれ」



ふくしねっと
工房(千葉)

～新型コロナウイルス緊急特別企画～

生き抜くためのアドバイス 友野剛行編

- ・幸せの価値基軸も変わる。一人の世界を充実させられる人が強くなる。
- ・人々に囲まれていないと価値が発揮できない人は弱くなる。これまでと逆
- ・全てを受け入れること

<そこにコロナがやってきた>

日本の教育制度は、1980年代からほとんど形を変えてきていない。ITはおろか、その教室に座り、黒板の文字を正しくノートに取り、丸暗記できる生徒が「できる生徒」と呼ばれ、それができない子は「引きこもり」と呼ばれ、脱落者扱いされる。

確にかつての日本は、製造業中心の輸出大国として世界の経済大国に君臨し、人材としても協調性と均等性を重んじられ、それに見合った教育がなされてきた。その後製造業の軸は海外移転ただけでなく、求められる人材像も、より創造的でより独創的なものになってきたが、教育のあり方はかつてのままで、教育のIT化は、世界から完全に取残されることとなった。「そこにコロナがやってきた」

人が多く集まる場で自分をアピールすることに長けて、社交性・親和性に長けた人が「勝ち組」に近い人とされ、そういう場が苦手一人で過ごす時間が多い人は「かわいそうな人」とされてきた。「そこにコロナがやってきた」

アメリカでは人種差別がはびこり、失業者の増大や所得格差が広がり、「オバマケア」と呼ばれる「国民皆保険」制度を否定したまま「経済成長」を推し進めてきた。「そこにコロナがやってきた」

EU諸国の多くは、「医療費無料」などの社会保障政策の破綻を、その根本原因を探らないまま「医療費＝社会保障費削減」という政策を推し進めてきた。「そこにコロナがやってきた」

アメリカの一極支配に対抗し、一帯一路政策に基づき、アジアからEUまでの経済圏を模索していた中国。強権的な支配構造を維持し、国民を弾圧しながらアジア・中東・ヨーロッパ・アフリカまでの経済圏の構築を模索してきた。香港の「反乱」。その他国内の様々な矛盾を押し隠しながらの、見かけ上の「世界支配構想」。そして「そこにコロナがやってきた」

これまでの価値観は、普遍的なものとみなされてきたが、時代の推移の中、それは淘汰されてきた。今に限ったことでない。

時代を革命的に動かすものは、常に必ず起爆剤的なものがあるわけだが、今回それが新型コロナウイルスだった。

これまで勝ち残った仕組みがこれからの時代に通用するかは分からない。その「変化」にどれだけ敏感であるのか。そこそそが求められているのだ。

幸せの価値基軸も変わる。一人の世界を充実させられる人が強くなる。人々に囲まれていないと価値が発揮できない人は弱くなる。これまでと逆になる。

良いも悪いもない。新たな時代の中で、それぞれがどう変化し、あるいは変化を許容し、生きてくかだ。日の当たらなかつた人たちが日のあたるチャンスを手にし、常に日のあたる世界にいた人たちが、その居場所を失う。

パラダイムシフトが今ここで行われている。

全てを受け入れること。

世界でロックダウンが進行している中、野生動物たちが永きにわたるロックダウンを解除し、町に繰り出してきた。空は青々と、その本来の姿を見せた。

そこでぼくらは学んだ。どれだけ狭い価値観の中で、ぼくらは傷つき、そして傷つけてきたのかを。そしてあらためて思うのだ。

それでも人生は等しく愛おしい。他のすべての生命と同じように、人生も等しく愛おしい。それを誰から教わったのかといえば、「コロナ」と答えるしか、ぼくには答え方がない。

友野さん、アドバイス本当にありがとうございます

来世に賭ける男の映画評 ～火花～

4 映画 火花 (2017) ☆9 (☆1～☆10) 芥川賞 又吉直樹

監督:板尾創路 キャスト 菅田将暉、桐谷健太

今回割と長めで、偉そうに書くかもしれません。

物語的には、よくあるような売れない人達の葛藤や悲しさを中心に描かれています。この映画、芸人さんやお笑いが好きな人が観ると共感できる場面が盛りだくさんですが、そんなにお笑いに興味ない人たちが観て、どこまで登場人物の気持ちが伝わるのか微妙な気がした。それによって、観終わった感想が全然違うことになる映画だと思った。個人的には、物語や設定が面白かった訳ではないですが、場面場面にやってくる「刺さる言葉」がグッときた。



一体何を表現するのか、喜怒哀楽人を感動させるのか、人を驚かせるのか、人を熱い気持ちにさせるのか、人を怒らせるのか、人を前向きにさせるのか、人を笑わせるのか、それを映像や絵や音楽などを使い、これらを伝えて評価を得ることが一つのゴールだとするならば、この中でお笑いが一番難しいゴールなのは間違いない。なぜなら、人が感動、怖い、怒る、困ることは、大体の人を網にかけやすいからで、例えば、人を泣かせる感動させるのがゴールならば「自分のパートナーが死ぬ」「病氣と闘う物語」「戦争の悲惨さを描く」「貧困」「師匠と弟子のキズナ」「失恋の歌」

「家族の愛」「青春」「人の優しさ」「船が沈み、愛する二人が、最後まで愛し合うが、片方が死ぬ」など、100人いたら大体の割合の人が、老若男女、人間感動することは共通してることが多い。感動させて評価を得るのは、こういったことを描けば感動を取れるという予想が立てやすい。

人を怖がらせるのがゴールであれば、「凶器を持った男が追いかけてくる」「狂人の犯行」「狂ったゲームに参加させられる」「心霊系」「グロテスク」「狂暴な生物に襲われる」などこれも、おかしい狂人を見たら、そりゃ怖いし、チェーンソー持ってヤバいの追いかけられたり、ストーカーのヤバい犯人とか、人が怖いと感じることも大体の割合で共通していて、こういったことを描けば、怖がらせられるという予想が立てやすい。

しかし、お笑いに関しては、人がなにで笑うのか男女でも違うし70歳と30歳と10歳でも面白いと思うことは、違ってくる。非常識がボケで、常識のツッコミで訂正する。その常識も人によって違う。てことは、人によって非常識になることもズレてくる。笑いを取るというゴールが、予想しにくい。100人中の個人差が大きい。まだ他にも、色々な理由がありますが、何を言いたいのかという、

お笑い系の要素が詰まってる映画（火花もそう）と感動系の映画を比べて映画としてどっちが、よかったかで、比べるのはお笑い系が不利過ぎる。別物、もしくは、あえて特に難しいお笑い系に挑戦したということを、加点してほしい。色んな映画の感想を観ても、中々お笑い系の映画がトップに上がることが少ない。寧ろ「面白くない、つまらない」と批判的な評価が多い。個人差が激しいジャンルだからだ。強いのはやっぱり感動系が多い。個人差がさほどないので、評価が得やすい。

(次ページへ続く)

来世に賭ける男へ今世何か面白い物を作るチャンスを与えてみようと思う方、
Ponteとやまのメールへご連絡いただければ幸いです→miyanomori.ponte@gmail.com

(前ページより続く)

この映画火花は、芸人の葛藤や悲しさを優しさで包んだ作品でした。

「売れるのは、たった一握りだが負けた多くが無駄ではない。その負けた多くがいなかったら、勝者の登った山も小さくなっていた。全員必要やってん」

「お笑いレベルを高くした漫才をしたい。でもそれをして、舞台袖の玄人にはウケるが、一般の客にはウケない。高度なネタを作ると、それを観る側にもお笑いIQが必要になる。100人いたらお笑いIQが高い人は、数パーセント程度しかいないだろう。50人60人もいるわけない。もしいたら、みんな芸人になれる。でも、売れるとは、大勢の人から支持を得る事。だから多くの人ウケることをする為に、わかりやすくしないといけないが、それをしたくないプライド、そんな不器用な男とその姿勢を心配する後輩」又吉さんのメッセージが詰まった優しい映画です。



(伊藤博芳(94歳): 絵)

たまに、芸人に対して「芸人のくせに」「低俗なお笑い番組」「お笑いは簡単」と芸人を下に見る人がいますが、あれが悔しい。芸人はアホの振りしてるだけで、芸能界色んなジャンルの人がいますが、芸人が一番常識人ですよ。常識や道徳や知識、色んな大体の真ん中を知ってるから、それをずらして非常識なボケができて常識でツッコミができるんです。火花の最後に「常識を覆す者だけが漫才師になれるのだ」「今から、自分の思ってることと逆のことを言っていきます。おい相方お前は才能ないなあ お前と会ったから漫才師ならなかったんや。めちゃうちゃ俺ら売れたな。お前と漫才師なって最悪な人生じゃ、客も来てくれて嬉しいんじゃ」と感情込めた漫才をやって終わります。

この映画評も最後に、自分の思ってることと、逆のこと言って終わりにします。

「これ読んでる人ら、こんな映画評、見んな。捨てろ。なんか変な映画評見たわーおもなかったわーってつぶやいて、それにイイネきた、承認欲求満たされたわーって思っとけ。他の人も、カフェで座りながら読んで、これ書いてるやつ嫌いやわー言いながらランチ食うな。そういえば、映画評書かせてもらってなくて、まだ自己紹介してたなあ。だから、今から自己紹介しないわ。性別は女で、もう年齢的には、爺さんになりましたわ。昔から天才ですよ。人気者ですよ。大体この世の中最高やな。おかしい点1個も無いわ。優しさで溢れてる。毎日みんな笑ってる。平和やわあ。こんな映画評一人でも多く読むな。この映画評よりおっさんの自慢話聞いてる方がおもしろいわ。こんな映画評読んだよって人いても全く嬉しいわ。何で読むんよ。捨てろ。絶対に読むな。ありがたくないわー。言っとくけど俺メッチャケンカ強いからな」

【来世に賭ける男 プロフィール】

趣味: トムとジェリーを逆再生してジェリーを追っかける側にして楽しむこと 憧れの人: 誰かに憧れてる暇はない 夢: ピーチ姫を助け、一週間後にクッパに返しに行くこと。そして二日分の延滞金を求められるまでの流れを成立させること

Ponteとやま念願の連続講座スタート！

Vol1. 講演：水内豊和氏(富山大学人間発達科学部准教授) 「発達障がいの特徴と可能性：成人編」

(2020/6/14日曜 10:00-12:00 みやの森カフェ + ZOOMオンライン)

Ponteとやま念願の連続講座。トップバッターは水内豊和先生でした。豊富な実例を元に先生が用意くださったクイズ13問を参加者に解いてもらいながら、発達障がいの人の脳内で何が起きているかを解き明かし、アプローチを紹介する2時間越の濃いプログラム。その中で2つのクイズ(事例)を紹介します



講演時の水内先生
(背景ZOOM)

◎おいっ、そこの坊主髪剃れ！！(怒)

問題3

- ・百人一首を使ったゲーム「坊主めくり」にて、あるあるASD(小4・通常級)の子が、カードをたくさんもっていたところ、ある坊主をひいて納得ができずに怒り出しました。なぜでしょう？



実際の講演風景

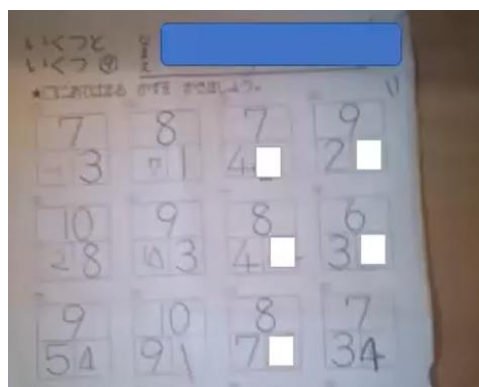
私が持っていた任○堂謹製の百人一首は髪剃ってたので「えっ、そうなん？」という話でしたが、髪を剃った蟬丸は任○堂謹製のみで、他の蟬丸はショッカーの改造人間含め、頭巾かぶってる。こんなの坊主じゃないふざけんな！！(怒)という話。頭巾をかぶっている坊主もいるんですよとあらかじめ伝えておく事が重要なんですよという話でした。まあ、俺の蟬丸はSWOTCH会社謹製だから頭巾かぶってなかったけどな(苦笑)



例外に弱い あらかじめ伝える

◎小1から「行間読め」

上段に数字1つ、下段に数字1つと空欄。空欄埋めましょうという問い。4 + □ = 7の□を埋めてください。言葉で指示しなくてもわかるでしょ？という話。わかりません。でも世の中そういう指示にあふれてるのも現実



指示はしっかりていねいに
何を求められているのかわ
からない

Vol2. 対談：種部恭子氏(産婦人科医・富山県議会議員) × 樋端祐樹氏(信州大学医学部精神科医)

(2020/6/28日曜 13:00-15:00 ZOOMオンライン配信のみ)

Ponteとやま念願の
連続講座！



Ponteとやま連続講座。第二回は種部樋端対談(正確には種部樋端水野対談)でした。手持ちのメモ用B5ノートを今改めて見ると、書いた分量8ページ半。水内先生の時同様濃い内容でしたが、対談進める中、以下のキーワードが浮かび上がりました

連続性と当事者性の大切さ

1人でしない。1人にしない。見放しはしない

[以下、対談メモ]

- ・ 10代の出産、9割は予期せぬ出産。しかも10代は年収100万円以下が45%(経済的に弱い)
- ・ 今回のコロナ、弱い女性を直撃した。コロナ前からDV→ステイホーム影響で家出→被害に遭うというケースが増えてしまった
- ・ すべての支援が当事者目線ではない
- ・ 逆境的小児期体験(ACEs)持つと寿命20年縮まるという説も有る
- ・ 怒ったりペナルティを与えるのは止めて。(そこには何か)原因が有るはず
- ・ Q: DVの世代間連鎖どう断ち切る？
→ A: 1) 子どものために親が表に出てくる(エンパワーは要る)
2) 子どもたちは変われる(という事に気づいてもらう)
→ 学ぶことへのアンテナを持ってもらう。学んで気づき持てれば次の展開有る。
あなたは何も悪くない。あきらめない
- ・ Q: 対話継続/支援のコツ、(対話を聞いたり促進する立場で)大事にしていることは？
→ A: すべて聞く。否定しない。話していると何かこっちに訴えてくるものが必ず出てくる。
「私はここまでの事が出来る+見捨てない+また来て良いよ」で1セット。
→ A: 知識と余裕。知識とはコミュニケーション方法。相手の悪いところではなく
良いところを見るのも大切。また、気持ちの余裕があるから出来る話でもある。
1回では終わらず、継続も大切。継続すれば(可能性も)つながる。
→ A: [支援]1人でしない。一人にしない。出来るだけ沢山の人のチームでやる。
100の事できなくても、1でも2でも出来れば
→ A: そんなに早く結果は出ない。信頼できる人を1人は見つける
- ・ Q: 今回のような話が出るネットワークを今後作っていきたいが、どんな人とどんな風に
作っていくのが良いか？
→ A: 自然と出来てくる。困った人に焦点当ててその人が幸せに生きる事が出来れば。
課題が有るからネットワークが出来る。
→ A: どんな分野でもよい。一つ当事者性持っていれば、そこで得た物差しは
他の分野にも使える。当事者もどきはよくない。
- ・ 孤独な医師は薬が多い。孤独な人は勉強しない
- ・ お医者さんは自分と相性合わなければ変えてOK。Ponteとやまにも情報あるので、
どのお医者さんが良いかは相談してもらえれば幸いです
- ・ “はみ出してる所=共通している所”。はみ出しててもはぐれない。マジョリティにつながる
事もある程度意識しておく。はみ出している人間同士で集まるのも一手

Ponteとやま

サポート部門スタッフを紹介しますその1



「こくごの教室」
& 学習サポート
富山会場担当

奥野美友紀さん

「ことばを楽しみながら、
ことばで表現する経験を
重ねていきます」



学習サポート
小杉・高岡・滑川
会場担当

西口 直希さん

「富山県立大学の学生です。
愛知から富山にきて4年目
です。よろしくお願いします！」



学習サポート
高岡会場担当

姿 はるなさん

「現在は大学3年生です。
持ち前の明るさで周囲
を笑顔にがモットー
です！」



学習サポート
小杉会場 &
習字教室担当

川口 志穂さん

「書道しておわら踊って
三味線弾いて暮らしてま
す。日本酒だいすき」



学習サポート
滑川会場担当

山口 翔太さん

「トークグラフィッカー
として頑張っている
若者です！」



フリスタ &
学習サポート
砺波・高岡・小杉
会場担当

西川 昌弘さん

「約3年間の不登校を経て
高卒認定を取得し、大学進
学するも中退し、現在はカ
フェや学サポを手伝って
います」



学習サポート
滑川会場担当

大屋 由美さん

「プールのコーチもしてい
ます。継続は力なり！一
緒にがんばりましょう」



学習サポート
富山会場担当

高橋 咲良さん

「富山大学4年生です。長野
県出身で動物が大好きです。
よろしくお願いします！」



Ponteとやま サポート部門とりまとめ役の…

水野 カオルです!(^^)!

「素敵な仲間を支えられて、わやわやな毎日を楽しんでいます。
みなさん本当にありがとう！」

<お願い> これわかった/おもしろかった・こうした方がいいな・感想・要望等々、Ponte
とやまのメール miyanomori.ponte@gmail.com へ送信してください。あと、**ファンキーで**
パンクなイラスト書ける方募集中。絵を添えてメール送信よろしくお願いします

Ponteとやま(みやの森カフェ)関連書籍 一挙三冊紹介

コミュニティカフェ

まちの居場所のつくり方、続け方

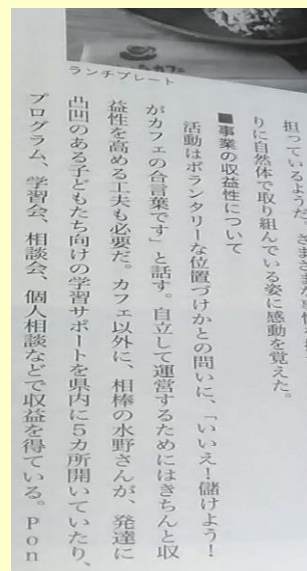
齋藤 保



①コミュニティカフェ まちの居場所のつくり方、 続け方【新著】 齋藤 保 学芸出版社

[帯の紹介文より]まちの居場所をつくろう！誰もがふらっと立ち寄れ、居心地の良い空間を楽しめる。出会いがあり、交流が生まれ、地域活動やまちづくりにつながることもできる場。そうしたコミュニティカフェの魅力を、運営のノウハウや各地の事例も紹介しながら紐解く一冊。富山出身の著者は開設15年目を迎える港南台タウンカフェ(神奈川)の主宰。全国で開設・運営の支援に携わっておられます

【みやの森カフェで購入できます】



みやの森カフェの合言葉
「いいえ！儲けよう！」

②認知症カフェガイドブック【新著】

コスガ聡一 クリエイツかもがわ

①も新著ですが②も新著。今はごちゃまぜみやの森カフェも元々はケアラースカフェ。誰もが人ごとではない認知症と向き合う居場所の一つとして、みやの森カフェが紹介されています



③庭に小さなカフェをつくったら、みんなの居場所になった【電子版できました】

南雲 明彦 編著 みやの森カフェ 著 ぶどう社

ご存じ、つなげる×つながる ごちゃまぜカフェ ことみやの森カフェを書いた本。

[南雲さん紹介文]みやの森カフェの本がKindleで登場しました！サンプルではカフェの店主である加藤愛理子さんの文章の一部を読むことができます

<https://amzn.to/3eHe0cD>
@amazon コロナ禍の影響は続いていきますが、新しい日常をみんなで手を取り合って作り上げていきたいですね



サンプルこちら↑



著者近影



娘に言われた「みやの森通信ひど過ぎない？文字多くて読む気にならないよー」

Kaoruがつぶやく



3月から、加圧トレーニングを始めた。自宅から車で3分、1回につき10分強。忙しい自分にはうってつけのトレーニングだ。昔トレーニング三昧だった頃の感覚がよみがえり、身体の内側からエネルギーがわいてくる感じ。先生もほめ上手。そしたら、うっかり脳が勘違いをしてしまったみたい。若者との除草作業を張り切り、さよ子さんに憧れてフラの体験レッスンにも参加。そしたら、ある日突然人生初の腰痛に見舞われる。あ～またやってしまった。調子に乗ってやり過ぎる。アドレナリンが出てるんだよなあ、集中してるとね。でも、明日でアラフィフからアラカン。「過ぎたるは及ばざるがごとし」肝に銘じよう。(←ほんまか？お目付け役が必要かも。いくつになっても人頼み)

目

物の見方はいろいろある

▼いのちをいただく という絵本がある。九州の肉牛農家で長年飼われ、その幼い娘さんに長年愛されてきた牛の『みいちゃん』。でも、年を越すため、みいちゃんの命を解く(＝殺さないといけない)時が来てしまった。みいちゃんがお肉になるその日、命を解く役目を担った人とその家族、命を解いて頂いた人たち、そして何より命を解かれたみいちゃんの心模様を描いた作品だ。▼普通、本の頭から順に読み、あとがき、最後のページと読み進めると思う。でも私は違う。最初に読むのは最後のページ。第何刷かを先ずチェック▼売れてるから良い本とは限らない。が、絵本は良くないと売れない。子どもにも子どもだましは通用しない。だから絵本は先ずここをチェックする▼その次にあとがきとプロフィール。内容にもよるが心の準備してから本文読みたいのが一番の理由。それに加え、プロフィールに気づきがある場合も。何の因果かこの本、原案、著者、絵の作者が同じ1957年生まれ。縁があったんだろう▼あとがきに書いてあるがこの本、原案の方の講演でこの話を、またまた聞いて強い感銘を受けた著者が作文し、その作文に感銘を受けた漫画家がお話の紙芝居の絵を描き、その紙芝居を経て、五十代半ばにして、十代からの夢だった絵本の絵描きにたどり着いたという。この本、実はサイドストーリーも優秀だった▼人生いろんな道がある。あきらめなければ思いがけない縁とタイミンゲで夢が叶う時もある。人がツナガルPonteとやまにも通ずる話だ。

[家森 謙(いえもり けん)プロフィール] 性別:男性
引越回数:12回 幸か不幸か複数の場所に移り住みながら培われたアイデンティティを見込まれ？
2019年秋からPonteとやま(みやの森カフェ)のフリーペーパー編集を手掛け始める。好きな食べ物:モスバーガー 天ぷらうどん カレー カスタード



tataCraft

woodwork&interior

木や自然のものが好きで、

いろいろな作っています。

無垢の木材アクセサリーや

流木の風合いを活かした照明、

カトラリー等雑貨を作っています。

人の暮らしにちよとした

彩りや喜びを添えるものを

作っていただけると嬉しいです。

人生いろいろですが

やわやわ、のんびりやっていきましょう。

カフェショップにて作品展示販売中
木や自然のものが好きで、いろいろな作っています。
無垢の木材アクセサリーや流木の風合いを活かした照明、カトラリー等雑貨を作っています。人の暮らしにちよとした彩りや喜びを添えるものを作っていただけると嬉しいです。人生いろいろですがやわやわ、のんびりやっていきましょう。



広告募集→ご用命は miyanomori.ponte@gmail.com へ

tatacraft

検索